

国土交通省道路局、熊本河川国道事務所と同時発表

平成28年12月13日
九州地方整備局

たわらやま

くまもとたかもり

俵山トンネルルート(県道熊本高森線)が12月24日に開通 ～ トンネルと旧道を活用した東西方向の通行を確保 ～

- 熊本地震で大きな被害を受け、通行不能となっている俵山トンネルルート(県道熊本高森線)の西原村小森から南阿蘇村河陰間(約10km)については、国が直轄事業として災害復旧を進めています。
- このたび、12月24日(土)に俵山トンネルと旧道を迂回路とした東西方向の通行を確保するための工事が完了し、開通する見通しとなりましたのでお知らせします。
- 今回の開通により、益城熊本空港インターチェンジから南阿蘇村役場までの所要時間が約40分となり、標高が高く平成27年の冬期に10日間通行止めとなったグリーンロードを迂回するルートに比べ約10～20分の時間短縮になるとともに、冬期の安全な通行を確保し、阿蘇地域の物流の円滑化及び観光振興に寄与することが期待されます。
- 開通に先立ち、権限代行で災害復旧工事を行った国から本来の道路管理者である熊本県への引き継ぎ、及び開通式を以下のとおり行います。

【概要】 ・日 時：平成28年12月24日(土)

① 10:00～ 引き継ぎ、開通式

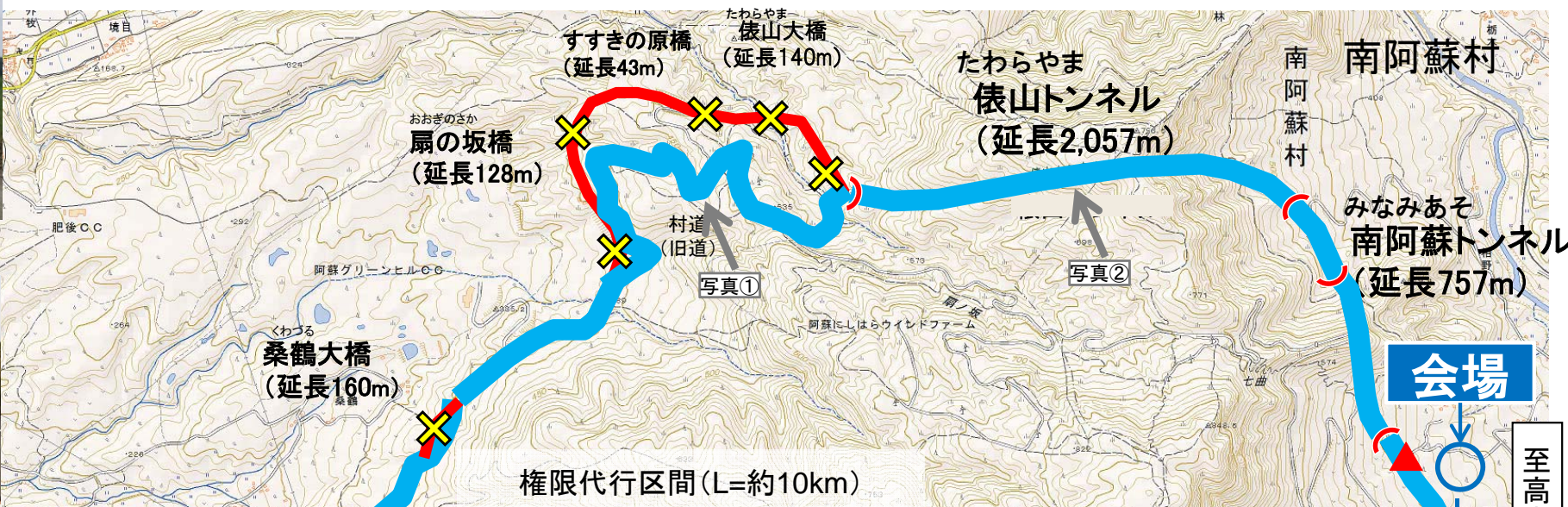
② 11:00 交通開放(予定)

- ・場 所：南阿蘇村河陰地先(南阿蘇トンネル南阿蘇側坑口付近)
- ・開通区間：西原村宮山から南阿蘇村河陰間(約10km)
- ・開通による効果等：別紙参照
- ・現地取材の申込は、熊本河川国道事務所記者発表をご覧ください。

【問合せ先】

九州地方整備局 道路部 道路計画第二課長 辻 芳樹
TEL：092-476-3530(直通)

俵山トンネルルート(県道熊本高森線) 整備状況



凡例

■	現在通行可能	▲	バリケード
■	H28年12月24日開通 (県道区間:L=6.3km・旧道区間:L=2.7km)		
■	対策継続中(通行可能時期未定)		

俵山トンネルルート(県道熊本高森線) 復旧効果について

- 益城熊本空港インターチェンジから南阿蘇村役場までの所要時間が約40分となり、グリーンロードを迂回するルートに比べ約10分~20分の時間短縮となります。
- 南阿蘇村役場から隣接する西原村役場までの所要時間についても約20分の時間短縮となります。
- 標高が1,088mと高く凍結による冬期通行止めの恐れがあるグリーンロードに比べ、開通ルートは標高が510mと低く、冬期の安全な通行が確保されます。

俵山トンネルルート(開通ルート)

(Cルート) 延長 31km 所要時間 約40分

(Cルート) 延長 19km 所要時間 約20分

(Bルート) 延長 30km 所要時間 約40分

グリーンロードルート(迂回ルート)

(Aルート) 延長 37km 所要時間 約50分

(Bルート) 延長 42km 所要時間 約60分

